

内部誘導型高圧注入

【バツサー工法 アクリル樹脂ひびわれ・浮き・漏水補修】

1 高深度・広範囲充填補修

ひびわれ・打継等に対しコンクリート深部から加圧注入する為、樹脂が深く・広く行き渡ります。

2 閉塞ひびわれへ充填補修

遊離石灰・砂等が堆積・侵入し、表面からの低圧注入が困難なひびわれ・打継でも、内部から充填補修が可能です。

3 接着力を活かした漏水補修

止水が主体のウレタン樹脂注入では対応が困難な場面(脆い部位・難有構造等)での微量漏水補修に有効です。

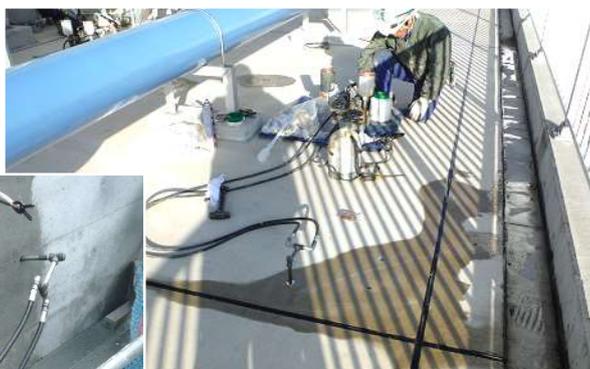
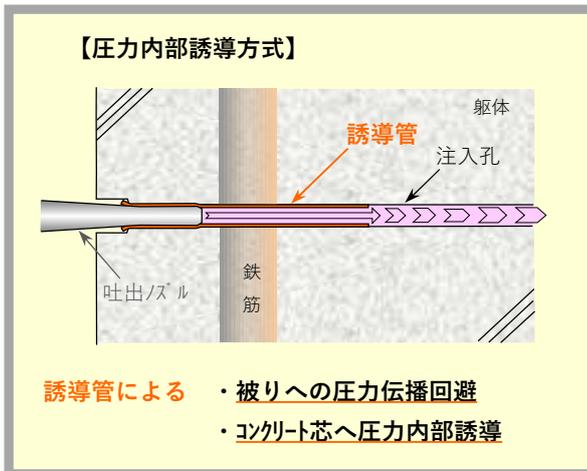


4 可使時間制限のない工法

二液(A材・B材)を個別圧送する攪拌吐出機能により、可使時間に左右されない長時間連続注入が可能です。

5 適応範囲が広い補修工法

ひびわれ・打継問わず、浮き、空隙、沓座周り等、これまで補修困難な部位(要調査)への応用が可能です。



【主な仕様】

使用材料：アクリル樹脂接着剤 ハードロックⅡ DK550-003、04
使用機材：二液独立圧送式注入機(吐出量10~500m³/min)
コンプレッサー、ハンマートリル、攪拌吐出ノズル、誘導管等
用途：各種RC構造物

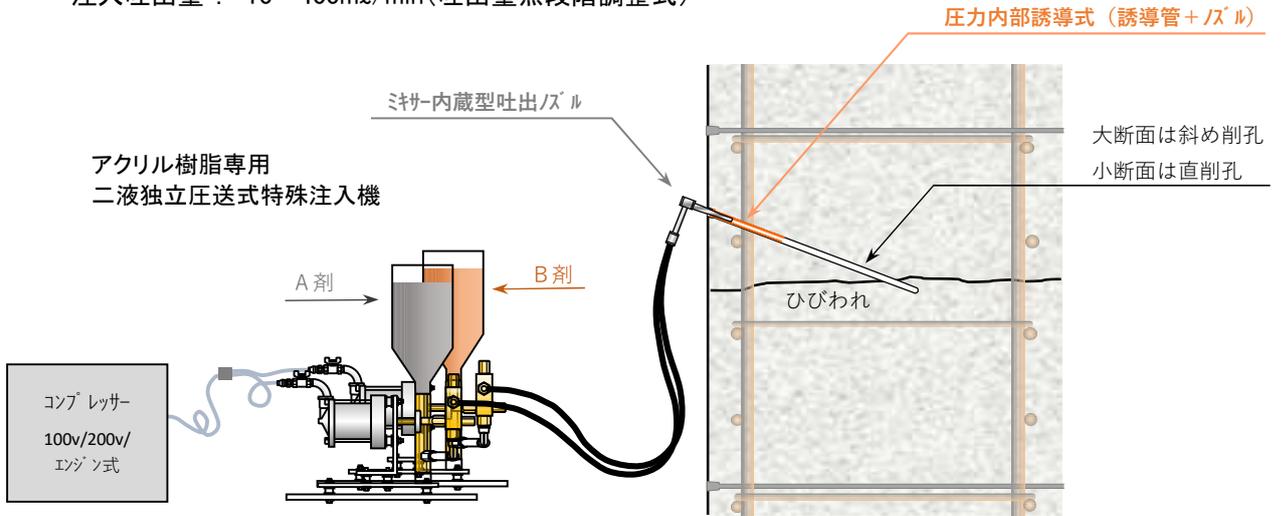


株式会社 バツサー

〒359-0022 埼玉県所沢市本郷588
TEL04-2945-2828 FAX04-2945-2827
URL <http://www.nk-wasser.com>
E-mail wasser@nk-wasser.com

工法概要

- 《注入機諸元》 可動方式：エア可動によるピストン起動方式
 吐出方法：二液独立圧送式攪拌吐出
 注入圧力：～10Mpa(定常時)、～25Mpa(最大時)
 注入吐出量：10～400ml/min(吐出量無段階調整式)



作業手順

アクリル樹脂注入工

- ① 注入孔・埋め代設定
↓
必要に応じて注水確認
↓
必要に応じて表面シール
- ② 誘導管設置
↓
- ③ アクリル樹脂注入
↓
- ④ 注入管理・充填確認
↓
- ⑤ 硬化養生
↓
- ⑥ シール撤去・清掃
↓
- ⑦ 孔埋め(仕上げ)

施工事例

浮いたシンダー・スラブ間を充填接着し下階への漏水遮断(設備等の作業障害場面に有効)

躯体コンクリートひびわれと表面モルタル浮き部の充填接着補修

仮受け・研り・打ち換えせずとも、支承下部工脆弱部を充填接着補修(停電時間内可)

研り・打ち換え困難な大断面深部の脆弱部を充填補修

※1 上記事例は一部であり、他にも様々な状況に応用できます。

※2 仕様・手順については、その都度状況に応じた内容に変更する場合があります。したがって事前調査が必要になります。